

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	コンテンポラリー4	
科目基礎情報					
開設学科	ダンスパフォーマンス科	コース名	全コース	開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	実習
教科書/教材	適時レジュメ・資料を配布する				
担当教員情報					
担当教員	廣田あつこ・松本大樹・鈴木ユキオ			実務経験の有無・職種	有・プロダンサー
学習目的					
この科目ではコンテンポラリーダンスを通して自己の体(骨格や関節、筋肉などのメカニズム)を学び基本的な体のエクササイズ、ストレッチ法を修得します。一つ一つの動き（踊り）を解体し理解する事で自己の動きに対する深い意識を育て、バレエの基礎的な動きに対する学びを深くします。動きに意味を持たせ創造性や感覚を磨く事目的としたレッスンを行います。					
到達目標					
この科目ではコンテンポラリーダンスの基礎技術を理解するとともに体の構造を理解したアライメントの意識、体の動きを理解した上での表現方法を学びます。体の中からの動きや可動域を上げるエクササイズによってダンス表現のイメージの幅を広げます。					
教育方法等					
授業概要	この科目ではストレッチや基本エクササイズを通して自己の身体を理解、アライメント理解を深めます。その上でエクササイズを細分化し自己の動きを意識する事を学び、振付の中でテクニックへの理解や創造性を深めます。				
注意点	身体のラインが見えるレッスン着を着用し髪の毛が長い学生は結ぶ事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	0%			
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	50%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	松本 コンビネーション応用①		松本先生 表現力の向上を目指すコンビネーション 音楽理解、表現理解		
2回	松本 コンビネーション応用②		松本先生 表現力の向上を目指すコンビネーション ユニゾンにおいての共振体験		
3回	松本 コンビネーション応用③		松本先生 表現力の向上を目指すコンビネーション 動作の準備から実行		
4回	鈴木 コンビネーション応用①		鈴木先生 表現力の向上を目指すコンビネーション 空間把握の意識を持つ		
5回	鈴木 コンビネーション応用②		鈴木先生 表現力の向上を目指すコンビネーション 動作と呼吸の関連		
6回	鈴木 コンビネーション応用③		鈴木先生 表現力の向上を目指すコンビネーション フロアーへのアプローチ		
7回	廣田 コンビネーション応用①		廣田先生 表現力の向上を目指すコンビネーション 体のアライメントの意識		
8回	廣田 コンビネーション応用②		廣田先生 表現力の向上を目指すコンビネーション リリーステクニックの習得		
9回	廣田 コンビネーション応用③		廣田先生 表現力の向上を目指すコンビネーション フォールとリカバリーの動きを理解		
10回	卒業公演 振付①		実習班ごとに公演用の振付を習得する 前半パートの理解		
11回	卒業公演 振付②		実習班ごとに公演用の振付を習得する 中盤パートの理解		
12回	卒業公演 振付③		実習班ごとに公演用の振付を習得する 後半パートと理解		
13回	卒業公演 振付④		実習班ごとに公演用のフォーメーションを理解する		
14回	卒業公演 振付⑤		実習班ごとに公演用のフォーメーションを習得し表現する		
15回	レベルチェック		振付①～⑤までの精度をあげ演目全体の構成、世界観を理解する		